



第70号

プラスチック 中部

平成20年6月14日

www.chubu-pla.or.jp

社団法人

中部日本プラスチック製品工業協会

愛知県プラスチック成形工業組合

〒456-0058 名古屋市熱田区六番三丁目4番41号

(名古屋市工業研究所管理棟4階)

電話(052)654-8155 FAX(052)654-8140

E-mail: info@chubu-pla.or.jp

会長に後藤氏、理事長に児玉氏が就任

協会・組合が通常総会を開催

12名が優秀従業員表彰受ける

協会及び組合では、5月28日午後から名古屋国際ホテルを会場に通常総会を開催。上程議案はいずれも異議なく承認され、役員改選では、ゴトープラスチック後藤壽夫氏(前組合理事長)が協会の新会長に、三扇化学の児玉康彦氏(前副理事長)が組合の新理事長にそれぞれ就任した。

総会の後には、『第3回優秀従業員表彰』が挙行された。なお総会前の講演会では、第一生命経済研究所主席エコノミスト鴛峰義清氏を講師に招聘し、テーマ「2008年度経済・金融市場展望」を、①サブプライムローン問題②世界の景気動向③原油の高騰などをキーワードに聴講した。

組合の第44回通常総会では、議案審議はいずれも原案通り承認され、児玉新理事長は、会社経営、組合活動を遂行するには『健康であること』が第一であると考えている。会社が生き残

るには、安定、安心の経営を次代に上手く引き継ぐ事が肝要。組合活動では、本音を出し合い共通な目標に向かって行きたい旨、就任の挨拶を述べた。

次いで開催された協会の第37回通常総会では、はじめに服部会長が挨拶。引き続き議長席に着き議案審議へ移り、原案通り異議なく承認された。後藤新会長は、プラスチック業界を脅かす要因は、次々と発生すると思うが、決して業界が衰退の方向へ向うことなく伸展することを心掛け、皆さんの協力を得て職務に当たりたいと決意を述べた。

総会後の『第3回優秀従業員表彰』では、各事業所においてその事業所の発展に寄与し、多大な功績のあった従業員を事業所の推薦により表彰したもので、今回の被表彰者は12名。

服部会長から、私達は原料高、製品安という苦境に立たされているが、皆さんの卓越した技術が基盤となって職場、そして会社が成立していると思う。これを機に更なる会社への貢献と、後輩への指導を願いたい旨述べ、引続き会長自ら各被表彰者の席の前で表彰を行った。

表彰の後は、来賓代表の中部経済産業局産業部足立次長、愛知県産業労働部地域産業課三輪課長補佐より祝辞があり更なる研鑽と、企業、組織の発展へのはなむけの言葉が贈られ、以上で閉会。引き続き会場を移動して懇親パーティーが開かれた。パーティーで挨拶に立った服部



議案審議が行われる総会会場



被表彰者の皆さん

会長は、2期4年にわたって会長職を全うした経緯を振り返り、まわりの皆様のお力添えがあったからこそと感謝の意を表し、壇上で後任の後藤新会長と固い握手を交わしバトンタッチした。

次いで、中部経済産業局岡本参事官の音頭で乾杯し祝宴に入った。宴が進む中、会場で描かれた優秀従業員被表彰者ら12名の似顔絵も披露されるなど非常に盛り上がり、名古屋市工業研究所山下所長の中締めでお開きとなった。

【優秀従業員被表彰者】

西田晴典(ゴトープラスチック)、吉田治夫(オハラ樹脂工業)、加島文雄(千代田合成)、小澤愛松(和泉化成)、柳瀬慎二(タイセイプラス)、武鹿勉(タイセイプラス)、篠田民男(山勝工業)、安田千春(山勝工業)、坂田文夫(名豊化成)、八木民子(名豊化成)、宮田愛(ヤマコー)、糟谷末次(鈴木化学工業所)。

(敬称略)

経済・金融市場を展望

記念講演会を熱心に聴講

記念講演会は、講師に第一生命経済研究所

主席エコノミスト 嶋峰義清氏を招聘し、テーマ「2008年度 経済・金融市場展望」～本格回復へ残された条件～を聴講した。

講師は「見通しが厳しい局面」であることを前置きし、『サブプライムローン』、『景気』、『原油』の三つをキーワードに話を進めた。『サブプライムローン』問題については、21世紀に入り増大したもので、米政府の金融機関の不良債権の受け入れ、税金投入などの施策が取られれば、市場の混乱も収まる方向へ向い、山は越えたと言える。

世界の『景気』は、残念ながら良くなる要因は今のところ見つからない。企業の景況感を表す「PMI」を見てもそれは明らかである。特に米国においては、秋深まる頃まで減速感が強い。欧州は、米国に比較すれば景況感の悪化は緩やかだが、中国、アジア、日本それぞれリスクがあり、回復に向っても実感は伴わないものに。

『原油』は下がる傾向にはなく、金利政策によっては年内に150ドルを超えることも懸念されており、金融政策を講じて市場の歪みを解消することが最優先であることなどが強調された。



講師の嶋峰先生

それぞれの生き方に、いつもベストな備え方。 第一生命

しあわせな人生を、力強く支える保険

新「堂々」人生

第一生命保険相互会社
ホームページ <http://www.dai-ichi-life.co.jp/>

ISO 9001

TOYO

東洋機械金属株式会社

中部支店

〒465-0051 名古屋市名東区社ヶ丘1-1202
TEL (052) 704-4500 FAX (052) 704-3980



就任のご挨拶

会長 後藤 壽夫

時代の変遷は誠に早く社団法人中部日本プラスチック製品工業協会も創立以来50年以上を数えるに至りました。その間の歴史と伝統を築き上げられた数々の方々、関係官庁、関係団体の方々にはまずもって感謝と敬意を表する次第でございます。

昨年平成19年度には立派に創立50周年記念の事業が数々挙行されました。

新素材として、もてはやされてきた「プラスチック」も時代の推移とともに非常に変化し、まさに従来の「プラスチック」以上の素材の開発、新技術の研究開発新製品の開発をしないと「新しいパラダイム」には対応できなくなって参りました。新素材開発、新技術の研究など石油依存からの脱却とか、その他の有効なる手段を適宜に実行していかなければ従来の延長線上では先行きに大きな不安が残ります。

このような時期に、浅学無才な私が会長として務めさせていただくことには、大変な重圧を感じております。

業界は益々グローバル化し、まさに世界は一つといった感じになって参りました。海外戦略も重要な課題となって参りました。それにも資本や人材の問題についてまわります。「人、もの、金」と言いますが「人」の問題が最重要課題ではないかと存じます。

現在当業界は「原料高」「製品単価の低下」「人材難」「後継者難」などの諸問題を抱え決して明るい環境ではありません。

ある意味では先人たちが味わったことのない時代とも言えるかと存じます。

そんな環境を打破すべく副会長には若い方々を中心とした布陣にし共に力を合わせ難局を乗り切っていきたいと思っております。

若い立派な経営者も数多くおられます。少なくとも当業界が衰退産業の仲間入りすることだ

けは絶対に避けるべく万全を尽くしたいと存じます。

それには、正会員、賛助会員の皆様はじめ関係官庁、関係諸団体の皆様方のご協力ご鞭撻無しには成し得ません。微力ながら当協会の前進のため全力を尽くしますので何とぞ皆様のご協力を重ねてお願い申し上げます。



就任のご挨拶

理事長 児玉 康彦

この度、第44回通常総会で理事長に選任されました。組合員各位をはじめ関係各位のご指導ご協力を得まして組合事業活動に全力を尽くす所存です。プラスチック成形のもの作りを次世代に順調に引き継ぐべき事業として射出成形、ブロー成形の技能検定実技試験の受託、技術講習会、学科講習会を行っております。本年の射出成形検定実技受検者は849名と全国一を誇っています。

組合員企業の経営安定及び発展を構築する事業を行ってまいります。組合員の皆様には積極的に組合事業の基盤であります各支部会、合同支部会に参加をして頂き、同じ思いである会社の安定、安心を達成する為の情報交換活動を本音で行う思いであります。

本年は国内住宅着工数の減少をはじめ外食産業も客数減少でよくありません。不況の感じが出始めている中で全組合員が今より先に何を作り、設備をするのか、また、会社の進む方向は時流の変化を先読み対応できる強い会社づくりをめざす組合活動に努めてまいりたいと思っております。また、会社の基盤は人材育成であり名古屋市工業研究所「モノづくり中小企業総合技術支援事業」のセミナー開催を行います。

本年は名古屋市工業研究所の技術フォーラムにも参加を致します。「志操は利刀の如くして貫くべし。」一志を持って参りたいと思っております。

関係各位、組合員皆様方のご支援、ご協力を心よりお願い申し上げます。

(社)中部日本プラスチック製品工業協会

平成20年度 新役員



総会で就任の挨拶をする
後藤会長

▽会長 = 後藤壽夫 (ゴトープラスチック)、
▽副会長 = 大松利幸 (岐阜プラスチック工業)、
後藤敏一郎 (タイセイプラス)、鈴木啓之 (鈴木化学工業所)、横山真喜男 (東洋理工) ▽専務理事 = 葛谷喜信 (事務局) ▽理事 = 尾崎浩一 (オプロ)、木村三郎 (則武化学)、石原富祥 (東海プラスチック工業)、後藤敏公 (みづほ合成工業所)、尾原成夫 (オハラ樹脂工業)、瀬川憲 (瀬川化学工業)、伊勢村昌吾 (千代田合成)、神谷昭司 (三琇プレジジョン)、磯野正幸 (星和化成)、山下繁雄 (マルエ産業)、児玉康彦 (三扇化学)、服部和彦 (和泉化成)、宇佐美教之 (ウサミ化成)、野ロー夫 (東洋化学)、横尾貢 (ヤマコー)、山本直樹 (宝永プラスチック)、塩谷國明 (スター精機)、増田英輔 (山宗)、柘植崇 (笠置産業)、▽監事 = 粕加屋幸三 (東郷製作所)、下條駿一 (名機製作所)。



大松 利幸



後藤敏一郎



鈴木 啓之



横山真喜男



尾崎 浩一



木村 三郎



石原 富祥



後藤 敏公



尾原 成夫



瀬川 憲



伊勢村昌吾



神谷 昭司



磯野 正幸



山下 繁雄



服部 和彦



宇佐美教之



野口 一夫



横尾 貢



山本 直樹



塩谷 國明



増田 英輔



柘植 崇



粕加屋幸三



下條 駿一



プラスチック用産業合理化機器メーカー

NAKAMURA

中村科学工業株式会社

本社工場 Head office & Factory 東京支店 Tokyo branch
〒444-0551 愛知県岡崎市北野町字高塚101 〒192-0054 東京都入王子市小門町8-37
TEL(0564)31-2919 TEL(0426)20-5466
FAX(0564)31-9435 FAX(0426)20-5461
URL <http://www.nakamura-kagaku.co.jp/>

PLASTICS WORLD
YAMASO
山宗株式会社

本社 名古屋市北区大曾根1-6-28 〒462-0825
TEL(052)913-6131 FAX(052)913-6138
東京支店・静岡本社・福井本社・香港・上海

営業所 岐阜・三重・豊橋・松本・甲府・埼玉・西東京
取手・浜松・沼津・金沢・富山・大分・京浜

愛知県プラスチック成形工業組合

平成20年度 新役員



総会で就任の挨拶をする
見玉理事長

▽理事長=見玉康彦(三扇化学)▽副理事長=原田一雄(三和ライト工業所)、伊藤義信(伊藤プラスチック研究所)、井上登永(大喜プラスチック工業所)、中村公彦(大京化学)▽専務理事=葛谷喜信(事務局)▽理事=前田成人(前田化学工業)、後藤壽夫(ゴトープラスチック)、稲熊一二三(笠寺プラスチック工業)、若山嘉延(藤和ライト工業)、宮崎伸介(日進合成樹脂工業所)、青山松夫(兼弥産業)、坂野弘幸(大洋プラスチック工業所)、官野利昭(大和電化工業所)、足立和己(足立ライト工業所)、江口泰彰(大成化工)、中西信一(日本クインライト)、原田正道(中部エクストロン)、山田政利(愛和産業)、福岡正喜(名豊化成)、杉山修平(スギヤマプラスチック)、中村弘之(東海理化電機製作所)、川西正克(川西塗装)▽監事=水野直幸(大同ゴム工業)、小森隆幸(カネコ産業)。



原田 一雄



伊藤 義信



井上 登永



中村 公彦



前田 成人



稲熊一二三



若山 嘉延



宮崎 伸介



青山 松夫



坂野 弘幸



官野 利昭



江口 泰彰



中西 信一



原田 正道



山田 政利



福岡 正喜



杉山 修平



中村 弘之



川西 正克



水野 直幸



小森 隆幸



葛谷 嘉信

射出成形を トータルサポート

NISSEI 射出成形機・金型・金型製作ソフト・成形支援システム
日精樹脂工業株式会社
<http://www.nisseijushi.co.jp>

■名古屋営業所/〒485-0039愛知県小牧市外堀2-167 TEL(0568)75-9555代
■岡崎出張所/TEL(0564)52-1430 ■三重出張所/TEL(059)224-0716
■本社・工場/〒389-0693長野県埴科郡坂城町南条2110 TEL(0268)81-1050

成形不良率低減への提案 「ハングリー成形法」

株式会社 **日本油機**

〒229-0003 神奈川県相模原市東淵野辺4-2-2
TEL 042-757-6681 FAX 042-757-6683
E-mail:nihonyuki@sunny.ocn.ne.jp

新会長に中部の服部和彦氏

全日本プラ連合会が通常総会

平成20年6月5日、ホテルコムズ大阪で全日本プラスチック製品工業連合会第47回通常総会が西日本協会の担当で東日本、神奈川、中部、西日本の理事、総会代表など関係者が出席して開催された。

総会は樋笠専務理事の司会で始まり、今総会を持って退任される山田会長の挨拶に続いて、議長席に着座、総会の議案審議に入った。平成19年度事業報告・決算報告、平成20年度事業計画・収支予算を全員一致で承認。続いて平成20～21年度役員改選に移り、各地区推薦の役員を原案通り、全員一致で承認した。新会長は中部日本の担当で服部前中部会長が就任することになり、新会長の挨拶が有り、その後退任役員に感謝状が贈られた。

総会終了後、第157回理事会をはさみ、情報交換会があり、「石油化学品を取り巻く原料事情と見通しについて」と題し、住友化学(株)ポリエチレン事業部松田和広課長の講演を聴いた。

午後5時より懇親・懇談会が始まり、各地区



中央は挨拶する服部連合会会長

和気あいあいのうちに語らい、午後7時前に散会した。

笠井会長を再任

富山プラ工業会が通常総会

富山県プラスチック工業会第47回通常総会が富山第一ホテルで6月4日午後3時30分から開催され、笠井会長が再任された。

平成19年度事業報告並びに収支決算報告、平成20年度事業計画・収支予算案が滞りなく承認可決された。

特に事業計画では、①ものづくり人材育成支援事業、②先端技術、環境経営、会員技術開発改善等の啓発事業、③産学連携充実に向けてプラスチック研究機関設置への取り組み、④ものづくり関連団体や大学との連携協力、地域貢献、組織強化、会員交流等の4つを中心に積極的に取り組んでいくことが発表された。

総会終了後、記念講演会が開催され、富山県立大学学長の田中正人氏による「富山県立大学の産学交流」と題して講演があり、富山県立大学の産学官連携事例が紹介された。



富山県プラスチック工業会総会

MEIKI

株式会社 名機製作所

〒474-8666 愛知県大府市北崎町大根2
TEL(0562)47-2391代 FAX(0562)47-2395
<http://www.meiki-ss.co.jp>

工業薬品・合成樹脂・食品添加物・包装材料

睦物産株式会社

〒450-0002
本社：名古屋市中村区名駅5丁目23番5号
TEL 052-571-5121代 FAX 052-565-0346
支店：東京・大阪 営業所：静岡

受検者数849名にのぼる 20年度前期技能検定実技試験

平成20年度前期技能検定1・2級（プラスチック・射出成形）の実技試験が6月9日愛知県立名古屋高等技術専門校（南区）で始まった。

今年度の実技受検者数は、1級337名、2級512名合計849名で、昨年比60名増となり過去最高の受検者数となった。

受検者増により3年連続2級受検者を1日3人受検させ、その日数が34日を数える。2級終了後1級を実施する。それでも9月11日までの68日間の日程となる。

今年度採点の基準の変更があり、試験、製品検査共に厳しくなる。また、採点会議を9月17



技能検定実技試験

学科講習会	
日時	平成20年7月27日（日曜日）
	午前9時30分～午後4時30分
場所	(社)名古屋中小企業福祉会館6階ホール 名古屋市中区大須2丁目19番36号(大須観音東側) TEL (052) 221-6721
講習内容	<ul style="list-style-type: none"> ・学科試験受験要領と心得 9:30～10:00 ・模擬試験 10:00～12:00 ・昼食 12:00～13:00 ・模擬試験の解説と質疑応答 13:00～16:00 ・担当講師 中部日本プラスチック職業訓練校 講師 林盛彦 先生 ・模擬試験の採点結果発表 16:00～16:30

日に名古屋市工業研究所に会場を変更して実施する。

また、8月24日に学科試験が行われるため、7月27日(日)に学科講習会を開催する。(詳細は別記参照)

検定成形機を油圧から電動に変更し運営側にも戸惑いはあるが、結果に期待したい。

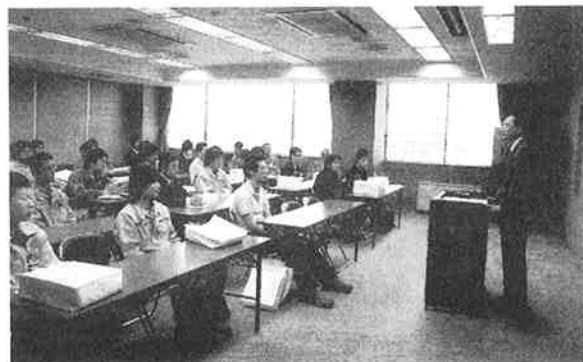
中部日本プラスチック職業訓練校 養成・向上訓練合同入校式

愛知県認定中部日本プラスチック職業訓練校の平成20年度養成・向上訓練合同の入校式が4月18日名古屋市工業研究所第2会議室で開催された。

服部校長及び列席された講師の先生方より仕事と勉強の両立は大変だと思うが、一年間挫折することなくがんばって欲しいと励ましの言葉が贈られた。式の後事務局より今後一年間の訓練のスケジュールや注意事項などの説明、教科書の配布があった。

養成訓練は午後からプラスチック概論の授業が行われた。

今年度は、養成訓練9名、向上訓練（通信制）1級20名、2級59名の訓練生となった。



訓練校入校式、右は挨拶する足立講師

ISONO いそのプラスチック材料

有限なる資源を限りない人生の幸福のために

いその株式会社

名古屋市東区相生町55 〒461-0012
TEL (052) 931-1211(代)
FAX (052) 930-1975

2008三菱電機プライベートショウ

“難”加工技術展2008を見学

中部日本プラスチック職業訓練校

中部日本プラスチック職業訓練校は「金型の構造」の授業で、5月16日には名古屋で初めて開催された“難”加工技術展2008を、6月6日には三菱電機名古屋製作所を訪れ『2008三菱電機産業メカトロニクスショウ』を見学した。

当日は、黒部文仁先生の引率で訓練生9名が参加した。“難”加工技術展では、難削材加工、難加工材成形、難形状加工等を見学。また、三菱電機では放電加工機、レーザ加工機、産業用ロボット並びに数値制御装置をはじめとした産業メカトロニクス製品の数々をエリアごとに見学し、知識の向上を図った。参加者から提出されたレポートの一部を次に紹介する。

“難”加工技術展見学レポート

【山 宗：Y.Y】

私は今回の難加工技術展で、ユケン工業株式会社について調べました。

ユケン工業がどのような会社かと言うと、金型のコーティング処理を行っている会社で、工場から金型の修理で一時金型を預かりコーティングした後、工場に金型を戻す会社で、主に自動車メーカーとの付き合いが多いそうです。

私も仕事上、工場によくTRY等でいきますがその際によく、金型の欠陥によるバリやショートなどの不良が多いので、この会社に興味を持ちました。

その中でも、新製品YコートタイプXというコーティングに目を付けました。



“難”加工技術展会場で出展社の説明を聞く訓練生

このコーティングの特徴としては、金型の表面膜硬度の高さです。膜が硬くて強ければ、数万ショットと成形する中で、普通なら型の寿命が来たり、型が減ってくるものですが、頑丈なため型が減ったりしません。その膜硬度の硬さは3,500Hvで、車のボディの鉄の硬さが大体200～300Hvなので、いかに硬いかが分かります。更に面精度も優れており、ワークの滑り性向上により金型への面圧、摩擦抵抗負担も軽減しました。

このようなタイプXの効果としては、先行機タイプV時のような早期かじりが抑制され、寿命が延長した事。型修正時間がこれまでの1/10になった事。今後の再コーティングも可能になったことがあげられます。

このように、このYコートタイプXは、非常に優れた面を多く持っていると思いました。今後の仕事にもこのような会社や製品があると言う事を、頭に入れて仕事していきたいと思いました。

三菱電機メカショウ見学レポート

【テック：M.T】

BLOW MOLDING

ゴトープラスチック株式会社

代表取締役 後藤 壽夫

〒452-0838 名古屋市西区長先町59番地
TEL (052)502-7671
FAX (052)502-6451
Mail: t.goto@goto-plastic.co.jp



株式会社 三幸商会

取締役社長 若尾 敬

名古屋市千種区内山三丁目3番2号 〒464-0075
TEL (052)733-5111(代) FAX (052)733-5141

SANKO SHOKAI CO.,LTD.

3-3-2 Uchiyama, Chikusa-ku, Nagoya, Japan
TEL(052)733-5111 FAX(052)733-5141

NC展示エリア

①まず目に止まったのがTCO削減を実現したバリとりの機械でした。TCOとは購入導入後に定常なメンテナンスコストが発生する商品について購入から廃棄までにかかる全てのコストを言います。

②次にMESインターフェースソリューションという機械を見学、ここでは組立て工程から検査工程そして出荷工程という流れでコンピュータが全て管理していました。

※検査工程にて外観寸法をコンピュータが感知しNG品と良品の判別をしていました。人件費も削減できるし、近い将来全てコンピュータ化になってしまうのでは…とも思いました。

③パワートレイン加工ライン

バリとりをコンピュータ（機械）がするもので1台1,000万円ぐらいする。現在バリとりは人の手でやるのが普通だと思っていましたが、機械で行うと正確できれいにできるのですぐびっくりしました。

④CNCソフトウェア

CNCとはコンピュータ数値制御ということらしいです。

※展示会で担当者に聞いたところコンピュータ制御の工作機械全般を言うとのことでした。

レーザー加工展示エリア

エリアに入った時、非常に油のにおいがしました。ここでは実際にレーザーによって加工されたものが展示されておりました。

①LVシリーズ40CF-R

薄物から厚い物までレーザーを使用して今まで以上に速く加工できる機械。

※レーザー加工の利点

・機械加工では加工し難い超硬材料を加工できる。

・自由曲線ができる。

・薄い物の加工を容易にできる。

ワイヤ放電加工機展示エリア

ここでは実際の機械とワイヤ（電極線）を見学。

①ワイヤは黄銅でできているものが多く真鍮とも呼ばれる。

②ワイヤ放電加工では、加工液として、水や油が用いられる、水を利用する機械は吹き掛け方式と浸漬方式とがあり、現在は浸漬方式が主流とのことである。

形彫放電加工機展示エリア

①前回のポートメッセなごやでの展示会と同じく、電極が多く展示されており、携帯電話の枠などに使用されているとのこと。前回の展示会で色々な言葉（道具名、機械名）を見て勉強することができましたが、今回も同様に実際見ることにより非常に印象（心）に残りました。このような機会を頂き、ありがとうございました。

【瀬川化学工業：H.H】

レーザー加工機

分厚い鉄板を簡単に加工（切断）することが



三菱電機メカトロニクスショーの会場入口で記念撮影

取出用ロボット・FAシステムの総合開発

STAR

株式会社スター精機
名古屋支店

〒480-0132 愛知県丹羽郡大口町秋田3-133

TEL 0587(95)7557 FAX 0587(96)1291

浜松営業所 / 〒433-8108 静岡県浜松市根洗町288 ☎053(437)5951 ☎053(437)5622
本社・工場 / 〒480-0132 愛知県丹羽郡大口町秋田3-133 ☎0587(95)7551(代)
出雲工場 / 〒699-0631 島根県隠川郡斐川町大字直江町3538 ☎0853(72)4311

技術とハートがスパークする
ドラマチック創造企業

プラスチック、セラミックス、MIM金型



株式会社 三洋製作所

本社工場 名古屋市緑区鳴海町下汐田177番地

TEL 052-621-5238 FAX 052-621-3501

できる。また金属だけでなく、木やチタン等も加工することが可能。とてもきめ細やかな加工で、自転車、飛行機、バイクなどの形も細かいところまで作ることができていたのでとても驚きました。

レーザー加工機の鉄板などの加工物を置く所はギザギザ（鋸状）になっていて、加工したとき、切断したときに加工物等が下に落ちるようになっていた。星座盤の加工品もあり、とても綺麗にできていました。

レーザー加工機で実際に鉄板を加工しているのを初めて見ましたが、思っていたより速いスピードで加工していたので、驚きました。レーザー加工機で加工した鉄板の切断面はとても滑らかになっていました。

パワートレイン

加工物のバリ取りを行っていた。コンピュータが加工物の形に沿って動き、バリの有無の確認を行っていた。

放電加工機

携帯電話、靴底などの型があった。とても重量があり、重たかったです。

この三菱電機メカトロニクスショーでは多くの精密機械がありました。初めて目にするものもあり、とても驚かされました。特にレーザー加工機で加工した製品はとても細かくて小さなものでした。他にもMESインターフェースソリューションなどとても興味深いものもいくつかありました。

【西浦化学：T.S】

〔見学した機械〕

▽3工程を検査する機械

▽レーザー加工機

はじめに、3工程を判別する機械を見学しました。この機械は、組立て→検査→出荷と3工程を判別する機械で、出荷してもOKかNGを判別していました。その他にはバリなどを判別する機械も展示してありました。

次はレーザー加工機を見学しました。その中でも「炭酸ガス使用レーザー」というのがありました。それは金属以外の加工ができる機械（レーザー）でした。チタン、チタン合金、アルミ、ステンレス、木材、円筒のパイプなどの加工サンプルが展示してありました。


その他に展示してあったのが「リニアサーボモータLM-Fシリーズ」というものです。これは磁気回路の最適化とモータ材質の変更で推力の向上と小型化を実現した新型リニアモータだそうです。

疑問に思ったことは、レーザー加工機の下にギザギザの山状の板が敷いてあったことです。自分なりの解釈では、レーザー加工の際にレーザー加工用の板が動かないようにする為だと思いました。

20年度 第1回支部会開催

平成20年度第1回支部会が、ゴールデンウィーク明けの5月10日から順次開催された。

- ・第1支部 = 5月15日、会場「木曽路・瓦町店」
出席7名
- ・第2支部 = 5月21日、会場「賀城園」
出席5名
- ・第3支部 = 5月17日、会場「南山C・C」
出席7名
- ・第4支部 = 5月23日、会場「みかど」
出席11名
- ・第5支部 = 5月16日、会場「栄太郎」
出席6名
- ・第6支部 = 5月8日、会場「大森」
出席10名
- ・第7支部 = 5月15日、会場「朝熊」
出席6名
- ・第8支部 = 5月16日、会場「喜久鮎」
出席9名



プラスチック射出成型、家庭用品製造販売

“求められる商品を、いつでも、どこでも、より良い品質で、より速く、より心をこめて”

和泉化成株式会社

〒491-0395
愛知県一宮市萩原町高木字五十歩1-4 <http://www.izumi-plastic.co.jp>
TEL. 0586-69-3131 FAX. 0586-69-5077 E-mail info@izumi-plastic.co.jp

役員改選で尾崎会長を再任

青年経営者研究会

第33回通常総会を開催

青年経営者研究会の第33回通常総会が4月16日午後6時30分より名古屋国際ホテルで会員20名が出席して開催された。

初めに尾崎会長から就任してこの一年、会員の勧誘に力を注ぎ6名の入会があった。今後も会員増を図り、会の活性化に努めたいと挨拶があった。

続いて出席状況の報告、精神斉唱の後、尾崎会長が議長を務め、第1・2号議案の平成19年度事業報告、決算報告が原案通り承認可決された。次に役員改選が行われ、尾崎会長の再任と7名の新理事を含む役員全員が原案通り承認された。第4・5号議案平成20年度事業計画案、予算案の審議に移り、原案通り承認可決された。

議事終了後、来賓を代表して愛知県産業技術研究所材料技術室長菅沼幹裕氏から祝辞があった。

総会終了後会場を移して懇親会を開催し、協



懇親会での乾杯

会の服部会長の発声で乾杯、和やかな歓談の中組合の後藤理事長の中締めで閉会となった。

青年会20年度新役員

▽会長 = 尾崎浩一 (オポコ)

▽副会長 = 川西正克 (川西塗装)

▽理事 = 〈会計担当〉 鷲見圭一 (鷲見化工)、〈書記担当〉 久留健司 (化研)、井上登永 (大喜プラスチック工業所)、立木繁 (則武化学)、中村公彦 (大京化学)、山崎宏文 (タツミ化成)、後藤真介 (ゴトープラスチック)、大森晃 (松栄工業所)、内田直志 (内田化成)、瀨瀬英幸 (交告プラスチック加工)、宇佐美義則 (ウサミ化成)、児玉真弥 (三扇化学)、澤田俊也 (桂化学工業)

▽監事 = 盛田秀一 (金城化工) 〈敬称略〉



青年会総会

 中央三井信託銀行

名古屋支店 TEL.052-242-7311
〒460-0008 名古屋市中区栄3丁目15番33号栄ガスビル

 第一実業株式会社

本社 東京都千代田区二番町11-19 〒102-0084 ☎ダイヤルイン・東京(03) 5214-8500
大阪支店 大阪市北区天満5丁目14番10号(梅田JNビル) 〒530-0047 ☎ダイヤルイン・大阪(06) 366-2800(受付案内台)
札幌支店 札幌市中央区南一条西3丁目8番地(礼石ビル) 〒060-0061 ☎(011)241-2435(代表)
名古屋支店 名古屋市中区錦2丁目3番4号(名古屋ロードフロントタワー) 〒460-0003 ☎(052)201-5471(代表)
広島支店 広島市中区中町8番12号(広島グリーンビル) 〒730-0037 ☎(082)248-0295(代表)
営業所 仙台・静岡・四国・福岡
出張所 滋賀・北関東

業界レポート

[協会・組合の動向]

▼理事会

4月16日（名古屋市工業研究所） 23名

- (1) 平成19年度決算、平成20年度予算案修正について事務局より資料に基づき説明があり、審議の結果、全員一致で承認。
- (2) 4月3日の役員候補者選衡委員会の討議結果が報告され、審議の結果、原案通り全員一致で承認。
- (3) 事務局より関係団体役員及び委員について説明。全プラ連合会の会長を当協会が担当、3月6日の幹部会で服部会長で合意、又その他の役員、委員は資料の通りと提案。審議の結果、原案通り全員一致で承認。
- (4) 平成19年度通常総会及び優秀従業員表彰式の実施要領について説明。審議の結果、原案通り全員一致で承認。
- (5) 正会員三光化成(株)多治見工場の入会を審議の結果、全員一致で承認。
- (6) 平成20年度会員名簿発行にあたり、掲載内容、広告掲載要領など前回と同じと説明。審議の結果、全員一致で承認。
- (7) その他、委員会、連合会、青年会、年金基金、事務局報告。

▼平成19年度 通常総会

5月28日（名古屋国際ホテル）

〈詳細は本文記事参照〉

▼総務委員会

4月16日（名古屋市工業研究所） 9名

- (1) 理事会に先立ち本日の審議案件について討議した。

▼正副会長・理事長会議

6月12日（名古屋市工業研究所） 6名

- (1) 名誉会長、相談役設置について検討した。
- (2) 各委員会委員長について検討。

▼委員長会議

6月12日（名古屋市工業研究所） 8名

平成20～21年度委員会委員構成について会長、

理事長、新委員長で検討した。

[全日本プラスチック製品工業連合会]

▼第47回通常総会

6月5日（ホテルコムズ大阪） 35名

〈詳細は本文記事参照〉

▼第157回理事会

6月5日（ホテルコムズ大阪） 35名

- (1) 総会で改選の新理事で新専務理事に高橋廣氏を全員一致で承認。
- (2) 審議に先立ち服部新会長の挨拶があった。

告 知 板

【入 会】

▽正会員 第4支部

(株)泰希 代表取締役社長 佐藤元守

〒477-0036 愛知県東海市横須賀町扇島1-1

TEL<0562>33-8951 FAX<0562>33-7329

▽賛助会員

大連恒新精密模具制造有限公司

名古屋営業所 所長 加藤寿郎

〒460-0004 名古屋市中区新栄町2-4

TEL・FAX<052>971-1315

【事務所移転】

▽賛助会員 (株)クリーンテック 名古屋営業部

〒466-0027 名古屋市昭和区阿由知通4-13

TEL<052>859-1707 FAX<052>859-1727

【代表者変更】

▽正会員 第1支部 東海化工(株)

代表取締役 戸口孝一

▽正会員 第8支部 中部合成樹脂工業(株)

代表取締役社長 矢島 昇

▽正会員 三重支部 宝永プラスチック(株)

代表取締役社長 山本直樹

愛知県プラスチック成形工業組合が平成2年に設立した

ゆたかな老後の生活を守る

愛知県プラスチック成形厚生年金基金

名古屋市中区新栄町2丁目13番地

(栄第一生命ビル)

TEL (052) 953-8411

FAX (052) 953-8417